学校番号	120

令和3年度　　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	現代高等保健体育　大修館						
副教材等	現代高等保健体育ノート　大修館						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高める。
・運動の楽しさや喜びを深く味わうことをできるようにする。
・自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高める。
・健康と安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

2　学習の到達目標

心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている	選択した運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツの効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している
評価方法	・受講態度の観察 ・レポート	・レポート ・体育理論受講 ・体育理論のテスト	・技能観察 ・レポート	・レポート ・体育理論受講 ・体育理論のテスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	陸上競技　集団行動　体つくり運動 陸上競技　ダンス　バレーボール　水泳 柔道　ラグビー	**オリエンテーション** **集団行動** **ラジオ体操** **体ほぐし運動** **新体力テスト** **女子:** **【陸上競技】短距離走** **【球技】バレーボール** **【ダンス】ダンス** **【水泳】水泳** **男子:** **【陸上競技】短距離走** **【球技】ラグビー** **【武道】柔道**	○	○	○	○	球技 a:球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 d:球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例をあげている。 武道 a:武道の楽しさや喜びを味わうことができるよう相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとすることや自己責任を果たそうとするなど、健康・安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって柔道を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:武道の特性に応じた、攻防を展開するための得意技を身に付けている。 d:伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 ダンス a:健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性の応じた、各種目、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身についている。 d:技術やダンスの名称、用語、表現の仕方など、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 水泳 a:水泳の事故防止に関する心得など健康・安全を確保している。 b:自己の課題に応じて、適切な練習方法を選んでいる。 c:平泳ぎでは、手と足、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 d:技術の名称や行い方について、学習した具体例をあげている。	受講態度の観察 技能観察 技能測定
2学期	陸上競技　陸上競技　ダンス　バレーボール 柔道　ラグビー　水泳	**女子:** **【陸上競技】ターボジャブスロー・走り幅跳び・ハードル走** **【球技】バレーボール** **【ダンス】ダンス** **【水泳】水泳** **男子:** **【陸上競技】ターボジャブスロー・走り幅跳び・ハードル走** **【球技】ラグビー** **【武道】柔道** **【水泳】水泳**	○	○	○	○	陸上 a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。 d:技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 技能観察 技能測定

	体育理論	現代社会とスポーツ 競技スポーツの意義 スポーツの社会的役割 ライフステージとスポーツ ライフスタイルとスポーツ	○	○		○	a:スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、自身の考えを発表するなどを通して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ｂ：スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。 d:スポーツのライフステージにおける役割やライフスタイルに応じた関わり方について言ったり書き出したりしている。	受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト
3学期	陸上競技 ラグビー バスケットボール	【陸上競技】 持久走 【球技】 男子　ラグビー 女子　バスケットボール	○	○	○	○	陸上（持久走） a:陸上競技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:陸上競技を生涯にわたって楽しむための自己に適した関わり方を見付けている。 c:ペースの変化に対応するなどして走ることができる。 d:陸上競技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。	受講態度の観察 グループノート 距離計測

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。

学校番号	120

令和3年度　　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	現代高等保健体育　大修館						
副教材等	現代高等保健体育ノート　大修館						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高める。
・運動の楽しさや喜びを深く味わうことをできるようにする。
・自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高める。
・健康と安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

2　学習の到達目標

心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている	選択した運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツの効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している
評価方法	・受講態度の観察 ・レポート	・レポート ・体育理論受講 ・体育理論のテスト	・技能観察 ・レポート	・レポート ・体育理論受講 ・体育理論のテスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学 期	テニス ハンドボール 水泳 バスケットボール サッカー	**オリエンテーション** **集団行動** **ラジオ体操** **体ほぐし運動** **新体力テスト** **女子:** **【球技】** **テニス** **ハンドボール** **【水泳】水泳** **男子:** **【球技】** **バスケットボール** **サッカー**	○	○	○	○	球技 a:球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 d:球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例をあげている。 水泳 a:水泳の事故防止に関する心得など健康・安全を確保している。 b:自己の課題に応じて、適切な練習方法を選んでいる。 c:平泳ぎでは、手と足、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 d:技術の名称や行い方について、学習した具体例をあげている。	受講態度の観察 技能観察 技能測定
2 学 期	ハンドボール サッカー テニス 水泳 バスケットボール サッカー	**女子:** **【球技】** **サッカー** **ハンドボール** **男子:** **【球技】** **テニス** **サッカー** **【水泳】水泳**	○	○	○	○	球技 a:球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 d:球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例をあげている。 水泳 a:水泳の事故防止に関する心得など健康・安全を確保している。 b:自己の課題に応じて、適切な練習方法を選んでいる。 c:平泳ぎでは、手と足、呼吸のバランスを保ち、安定したペースで長く泳いだり速く泳いだりすることができる。 d:技術の名称や行い方について、学習した具体例をあげている。	受講態度の観察 技能観察 技能測定
	体育理論	**現代社会とスポーツ** **競技スポーツの意義** **スポーツの社会的役割** **ライフステージとスポーツ** **ライフスタイルとスポーツ**	○	○		○	a:スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、自身の考えを発表するなどを通して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ｂ：スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。 d:スポーツのライフステージにおける役割やライフスタイルに応じた関わり方について言ったり書き出したりしている。	受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト
3 学 期	陸上競技	**【陸上競技】** **持久走**	○	○	○	○	a:陸上競技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:陸上競技を生涯にわたって楽しむための自己に適した関わり方をみつけている。 c:ペースの変化に対応するなどして走ることができる。 d:陸上競技に関連した体力の高め方について、学習した具体例を挙げている。	受講態度の観察 グループノート 距離計測

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。

学校番号	120

令和3年度　　保健体育科

教科	保健体育	科目	体育	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	現代高等保健体育　大修館						
副教材等	現代高等保健体育ノート　大修館						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高める。
・運動の楽しさや喜びを深く味わうことをできるようにする。
・自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画などに対する意欲を高める。
・健康と安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。

2　学習の到達目標

心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を育てる

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるよう、公正、協力、責任、参画などに対する意欲をもち、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする	生涯にわたる豊かなスポーツライフの実現を目指して、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫している。また、自己や仲間の状況に応じて体力を高めるための運動を継続するための計画を工夫している。	運動の合理的な実践を通して、運動の特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現したりするための各領域の運動の特性に応じた段階的な技能を身に付けている	選択した運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法、スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴、運動やスポーツの効果的な学習の仕方及び豊かなスポーツライフの設計の仕方を理解している
評価方法	・受講態度の観察 ・レポート	・レポート ・体育理論受講 ・体育理論のテスト	・技能観察 ・レポート	・レポート ・体育理論受講 ・体育理論のテスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学 期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元（題材）の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	選択体育	オリエンテーション 集団行動 ラジオ体操 体ほぐし運動 新体力テスト 【球技】	○	○	○	○	a:球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 d:球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例をあげている。	受講態度の観察 技能観察 技能測定 グループノート
2学期	選択体育	【球技】	○	○	○	○	a:球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 d:球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例をあげている。	受講態度の観察 技能観察 技能測定 グループノート
	体育理論	**現代社会とスポーツ** **競技スポーツの意義** **スポーツの社会的役割** **ライフステージとスポーツ** **ライフスタイルとスポーツ**	○	○		○	a:スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、自身の考えを発表するなどを通して、学習に自主的に取り組もうとしている。 ｂ：スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。 d:スポーツのライフステージにおける役割やライフスタイルに応じた関わり方について言ったり書き出したりしている。	受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト
3学期	選択体育	【球技】	○	○	○	○	a:球技の学習に主体的に取り組もうとしている。 b:課題解決の過程を踏まえて、取り組んできたチームや自己の目標と成果を検証し、課題を見直している。 c:攻防を展開するための状況に応じたボール操作や安定した用具の操作と連携した動きができる。 d:球技に関連した体力の高め方について、学習した具体例をあげている。	受講態度の観察 技能観察 技能測定 グループノート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断　c:運動の技能　d:知識・理解

※　年間指導計画作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。